

授業計画（シラバス）

■科 目	総合臨床Ⅱ	■講師名	清水 秀子
Ⅱ部2学年	前期	8コマ（1コマ90分授業）	総時間 15時間 講義 1単位
■学修概要	<p>歯科衛生士としての総合的な基礎力、応用力を習得し、国家試験合格のために理解を深める。          模擬試験・国家試験過去問題・総合試験を実施し、具体的な国家試験合格を視野に入れ学ぶ姿勢を身につける。</p>		
■授業目的、到達目標	<p>歯科衛生士に求められる専門知識の根本的に理解し応用可能にする。          歯科衛生士に必要な総合的な基礎力、応用力を習得し、国家試験合格を目指す。</p>		
■授業方法	<p>講義、演習（グループワーク、グループディスカッション、発表）</p>		
■教科書（書籍名・出版社）	<p>各種教科書          歯科衛生士書き込み式学習ノート①～④ / 医歯薬出版          ①専門基礎科目編 ②社会歯科系科目編 ③臨床科目編〈上〉 ④臨床科目編〈下〉</p>		
■成績評価・講義上の注意	<p>定期試験、出欠席、授業態度、課題の他、以下の項目による総合的な評価          グループワーク・グループディスカッション：グループとしての行動の内容、協力度、達成度          発表：発表の態度、技術、発声、参加することへの積極性          課題提出：提出期限、内容</p>		
■実務経験	<p>予防を中心とした歯科医院で、う蝕予防セミナーを継続的に実施          その実務経験を経て専任教員として予防処置を担当している。</p>		
■授業計画（講義の流れ）			
1	国家試験概要説明 / 歯科衛生士書き込み学習ノート①専門基礎科目編、②社会歯科系科目編の復習		
2	国家試験概要説明 / 歯科衛生士書き込み学習ノート①専門基礎科目編、②社会歯科系科目編の復習		
3	歯科衛生士書き込み学習ノート③④臨床科目編の復習		
4	歯科衛生士書き込み学習ノート③④臨床科目編の復習		
5	臨床実習の内容から課題をみつけ歯科衛生士としての関わり方を考える①		
6	臨床実習の内容から課題をみつけ歯科衛生士としての関わり方を考える②		
7	臨床実習の内容から課題をみつけ歯科衛生士としての関わり方を考える③		
8	定期試験（総合試験：国家試験に準ずる）		